



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月1日

上場会社名 ヤマハ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7951 URL <https://www.yamaha.com/ja/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 中田 卓也

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 西山 靖

TEL 053-460-2158

四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日

配当支払開始予定日

平成30年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	214,616	2.3	28,505	19.1	29,767	20.4	21,882	11.4
30年3月期第2四半期	209,800	5.3	23,927	2.9	24,727	1.0	19,637	27.8

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 26,331百万円 (44.5%) 30年3月期第2四半期 47,423百万円 (139.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	120.34	
30年3月期第2四半期	104.75	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	565,679	408,169	72.0	2,238.88
30年3月期	552,309	388,345	70.0	2,125.51

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 407,133百万円 30年3月期 386,519百万円

添付資料6ページ「1. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(追加情報)」に記載のとおり、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を適用し、表示方法の変更を行っております。平成30年3月期の数値は、当該表示方法の変更を遡って適用した後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		28.00		28.00	56.00
31年3月期		30.00			
31年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	442,000	2.1	55,000	12.6	55,000	11.7	40,000	26.4	219.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	191,555,025 株	30年3月期	197,255,025 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	9,708,216 株	30年3月期	15,406,885 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	181,847,233 株	30年3月期2Q	187,466,943 株

平成30年5月1日の取締役会決議に基づき、平成30年6月26日付で自己株式の消却を行ったことにより、発行済株式総数が5,700,000株減少しました。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の連結業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

当四半期決算に関する定性的情報は、本日(平成30年11月1日)公表の「2019年3月期第2四半期(累計)連結業績の概要と通期連結業績予想について」をご参照下さい。

決算説明会にて使用した資料等については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(四半期連結貸借対照表関係)	6
(セグメント情報等)	7

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	122,731	117,142
受取手形及び売掛金	56,499	59,037
商品及び製品	65,064	74,330
仕掛品	13,339	14,427
原材料及び貯蔵品	15,721	18,394
その他	17,352	16,355
貸倒引当金	△1,216	△1,332
流動資産合計	289,493	298,354
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,431	41,303
機械装置及び運搬具（純額）	14,405	14,671
工具、器具及び備品（純額）	10,459	11,175
土地	43,880	43,899
リース資産（純額）	240	431
建設仮勘定	14,400	6,674
有形固定資産合計	115,817	118,155
無形固定資産		
投資その他の資産	6,167	7,541
投資有価証券	130,341	130,448
その他	10,610	11,309
貸倒引当金	△120	△130
投資その他の資産合計	140,831	141,627
固定資産合計	262,816	267,324
資産合計	552,309	565,679

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,946	22,541
短期借入金	11,131	20,211
1年内返済予定の長期借入金	41	—
未払金及び未払費用	45,527	40,999
未払法人税等	16,325	4,742
引当金	1,876	1,860
その他	7,069	7,408
流動負債合計	101,919	97,763
固定負債		
退職給付に係る負債	21,098	21,095
その他	40,944	38,651
固定負債合計	62,043	59,746
負債合計	163,963	157,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,534	28,534
資本剰余金	40,165	21,565
利益剰余金	294,904	311,695
自己株式	△48,556	△30,592
株主資本合計	315,048	331,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79,729	80,241
繰延ヘッジ損益	109	△169
土地再評価差額金	16,095	17,369
為替換算調整勘定	△23,862	△21,289
退職給付に係る調整累計額	△600	△220
その他の包括利益累計額合計	71,470	75,930
非支配株主持分	1,826	1,036
純資産合計	388,345	408,169
負債純資産合計	552,309	565,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	209,800	214,616
売上原価	125,712	124,671
売上総利益	84,088	89,945
販売費及び一般管理費	60,160	61,440
営業利益	23,927	28,505
営業外収益		
受取利息	313	425
受取配当金	1,972	1,981
為替差益	—	533
その他	374	419
営業外収益合計	2,659	3,361
営業外費用		
売上割引	1,304	1,579
為替差損	239	—
その他	315	519
営業外費用合計	1,859	2,098
経常利益	24,727	29,767
特別利益		
固定資産売却益	27	62
投資有価証券売却益	—	384
特別利益合計	27	447
特別損失		
固定資産除却損	131	90
投資有価証券評価損	6	—
投資有価証券売却損	—	0
減損損失	23	231
確定拠出年金制度移行に伴う損失	148	—
過年度関税等	176	—
特別損失合計	485	322
税金等調整前四半期純利益	24,269	29,892
法人税、住民税及び事業税	7,411	8,141
法人税等調整額	△2,828	△153
法人税等合計	4,583	7,987
四半期純利益	19,686	21,904
非支配株主に帰属する四半期純利益	48	21
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,637	21,882

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	19,686	21,904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,690	509
繰延ヘッジ損益	△372	△278
土地再評価差額金	—	1,273
為替換算調整勘定	5,467	2,540
退職給付に係る調整額	935	379
持分法適用会社に対する持分相当額	16	3
その他の包括利益合計	27,737	4,427
四半期包括利益	47,423	26,331
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,282	26,342
非支配株主に係る四半期包括利益	141	△10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間から適用しました。この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、流動資産の「その他」が10,279百万円、流動負債の「その他」が33百万円、固定負債の「その他」が7,841百万円それぞれ減少し、投資その他の資産の「その他」が2,404百万円増加しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

(偶発債務)

当第2四半期連結会計期間末において、当社のインドネシアの連結子会社であるPT.Yamaha Musical Products Indonesia他、計4社（以下、連結子会社）では、同国の税務当局より、2007年度から2016年度の税務申告に関して総額39,228千ドル（当第2四半期末日為替レートでの円換算額4,455百万円。加算税等を含む。）の更正通知を受け取っております。

当社及び連結子会社は、当局の指摘の内容が承服できるものではないことから、異議申立や税務裁判、相互協議申立等を進めております。なお、異議申立等の結果により、一部、課徴金等が課される場合があります。

上記のうち、主要な内容は以下のとおりであります。

PT.Yamaha Musical Products Indonesia（以下、YMPI）では、インドネシア国税当局より、2017年8月に同社の2016年3月期の売上取引価格等に関して12,953千ドル（当第2四半期末日為替レートでの円換算額1,471百万円。加算税等を含む。）の更正通知を受け取りました。

しかしながら、インドネシア国税当局の指摘は、受託製造機能のみを有する当社に対して、約40%もの著しく高い営業利益率水準を要求するなど合理性を欠く内容であり、承服できるものではないことから、2017年11月に異議申立を行っております。また、二重課税防止の観点から2018年3月に国税庁に対して租税条約に基づく二国間の相互協議申立を行っております。

また、YMPIでは、インドネシア国税当局より、2018年2月に同社の2013年3月期の売上取引価格等に関して13,999千ドル（当第2四半期末日為替レートでの円換算額1,589百万円。加算税等を含む。）の更正通知を受け取りました。

しかしながら、インドネシア国税当局の指摘は、受託製造機能のみを有する当社に対して、約40%もの著しく高い営業利益率水準を要求するなど合理性を欠く内容であり、承服できるものではないことから、2018年5月に異議申立を行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	楽器	音響機器	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	134,173	57,563	191,737	18,063	209,800		209,800
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高				205	205	△205	
計	134,173	57,563	191,737	18,269	210,006	△205	209,800
セグメント利益	16,639	5,179	21,818	2,109	23,927		23,927

(注) 1 調整額は、以下のとおりです。

売上高計の調整額△205百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書における営業利益であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	楽器	音響機器	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	138,980	56,505	195,485	19,131	214,616		214,616
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高				175	175	△175	
計	138,980	56,505	195,485	19,306	214,792	△175	214,616
セグメント利益	21,608	4,660	26,268	2,236	28,505		28,505

(注) 1 調整額は、以下のとおりです。

売上高計の調整額△175百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書における営業利益であります。

(参考情報)

【顧客の所在地を基礎とした情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	海外					四半期連結 財務諸表 計上額	
		北米		欧州	中国	アジア・ オセアニア・その 他の地域		合計
		うち米国						
売上高(百万円)	66,721	41,013	35,770	38,853	27,868	35,343	143,079	209,800
連結売上高に占める 売上高の割合(%)	31.8	19.5	17.0	18.5	13.3	16.9	68.2	100.0

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 各区分に属する主な国又は地域

北米……………米国、カナダ

欧州……………ドイツ、フランス、イギリス

アジア・オセアニア・その他の地域……………韓国、オーストラリア

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	海外					四半期連結 財務諸表 計上額	
		北米		欧州	中国	アジア・ オセアニア・その 他の地域		合計
		うち米国						
売上高(百万円)	64,043	43,003	37,036	39,587	32,386	35,596	150,573	214,616
連結売上高に占める 売上高の割合(%)	29.8	20.0	17.3	18.4	15.1	16.7	70.2	100.0

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 各区分に属する主な国又は地域

北米……………米国、カナダ

欧州……………ドイツ、フランス、イギリス

アジア・オセアニア・その他の地域……………韓国、オーストラリア